

大学コンソーシアム佐賀共通教養教育科目シラバス

開講年度	平成 22 年度	開講時期	前学期	後学期																																													
科目名	メディアと社会																																																
担当教員 (所属)	畑山敏夫 (経済学部)																																																
単位数	2																																																
曜日・校時	水曜日 2 時限 (10:30~12:00)																																																
曜日・校時 追記 (授業形態)	(同期型遠隔授業)																																																
講義概要 (開講意図・到達目標を含む)	<p>本授業では、NHK番組を実際に編集、制作している人たちを中心に、現代におけるテレビ・メディアについて多角的に学ぶことができます。特に、放送の現場を実際に見たり、アナウンスの技術など、日頃は学べない技術的・実地的な放送メディアの側面について知ることができます。世論や価値観の形成に最も影響力を持っていると言われ、その意味で、情報社会においては最も重要な「公器」であるメディアの代表であるテレビ放送について多くのことを学んでください。</p>																																																
聴講指定	なし																																																
履修上の注意	受講期間中はNHKの番組を意識的に見るようにすること。																																																
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>4月14日</td> <td>総論「テレビ新時代」</td> <td>今井環 (NHK理事)</td> </tr> <tr> <td>21日</td> <td>国際放送の役割</td> <td>原田誠 (国際放送局局長)</td> </tr> <tr> <td>28日</td> <td>放送と人権</td> <td>柳辰哉 (報道局編集主幹)</td> </tr> <tr> <td>5月12日</td> <td>大型番組の狙い</td> <td>角 英夫 (NHKスペシャル・チーフプロデューサー)</td> </tr> <tr> <td>19日</td> <td>地域ニュースの取材</td> <td>佐賀放送局放送部記者</td> </tr> <tr> <td>26日</td> <td>国際報道の現場</td> <td>出川展恒 (解説委員室解説委員)</td> </tr> <tr> <td>6月 2日</td> <td>報道カメラマン</td> <td>秋吉一朗 (報道局映像センター副部長)</td> </tr> <tr> <td>9日</td> <td>視聴率と視聴行動</td> <td>吉田理恵 (放送文化研究所副部長)</td> </tr> <tr> <td>16日</td> <td>テレビ業界の理想と現実</td> <td>森田智樹 (編成局ソフト開発センター・チーフプロデューサー)</td> </tr> <tr> <td>23日</td> <td>生放送番組を体験</td> <td>佐賀放送局職員・スタッフ</td> </tr> <tr> <td>30日</td> <td>ドキュメンタリーの役割</td> <td>古澤 健 (福岡放送局報道番組デスク)</td> </tr> <tr> <td>7月 7日</td> <td>ドラマ制作の現場</td> <td>遠藤理史 (編成局編成センター副部長)</td> </tr> <tr> <td>14日</td> <td>番組キャスターの役割</td> <td>佐賀放送局610キャスター</td> </tr> <tr> <td>21日</td> <td>デジタル化と公共放送の将来</td> <td>佐賀放送局技術部・営業部</td> </tr> <tr> <td>28日</td> <td>地域放送局のあり方と将来</td> <td>山田修 (佐賀放送局局長)</td> </tr> </table>				4月14日	総論「テレビ新時代」	今井環 (NHK理事)	21日	国際放送の役割	原田誠 (国際放送局局長)	28日	放送と人権	柳辰哉 (報道局編集主幹)	5月12日	大型番組の狙い	角 英夫 (NHKスペシャル・チーフプロデューサー)	19日	地域ニュースの取材	佐賀放送局放送部記者	26日	国際報道の現場	出川展恒 (解説委員室解説委員)	6月 2日	報道カメラマン	秋吉一朗 (報道局映像センター副部長)	9日	視聴率と視聴行動	吉田理恵 (放送文化研究所副部長)	16日	テレビ業界の理想と現実	森田智樹 (編成局ソフト開発センター・チーフプロデューサー)	23日	生放送番組を体験	佐賀放送局職員・スタッフ	30日	ドキュメンタリーの役割	古澤 健 (福岡放送局報道番組デスク)	7月 7日	ドラマ制作の現場	遠藤理史 (編成局編成センター副部長)	14日	番組キャスターの役割	佐賀放送局610キャスター	21日	デジタル化と公共放送の将来	佐賀放送局技術部・営業部	28日	地域放送局のあり方と将来	山田修 (佐賀放送局局長)
4月14日	総論「テレビ新時代」	今井環 (NHK理事)																																															
21日	国際放送の役割	原田誠 (国際放送局局長)																																															
28日	放送と人権	柳辰哉 (報道局編集主幹)																																															
5月12日	大型番組の狙い	角 英夫 (NHKスペシャル・チーフプロデューサー)																																															
19日	地域ニュースの取材	佐賀放送局放送部記者																																															
26日	国際報道の現場	出川展恒 (解説委員室解説委員)																																															
6月 2日	報道カメラマン	秋吉一朗 (報道局映像センター副部長)																																															
9日	視聴率と視聴行動	吉田理恵 (放送文化研究所副部長)																																															
16日	テレビ業界の理想と現実	森田智樹 (編成局ソフト開発センター・チーフプロデューサー)																																															
23日	生放送番組を体験	佐賀放送局職員・スタッフ																																															
30日	ドキュメンタリーの役割	古澤 健 (福岡放送局報道番組デスク)																																															
7月 7日	ドラマ制作の現場	遠藤理史 (編成局編成センター副部長)																																															
14日	番組キャスターの役割	佐賀放送局610キャスター																																															
21日	デジタル化と公共放送の将来	佐賀放送局技術部・営業部																																															
28日	地域放送局のあり方と将来	山田修 (佐賀放送局局長)																																															
成績評価の方法と基準	レポートと出席																																																
教科書	なし																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資料名</th> <th>著者名</th> <th>発行所名 ・発行者名</th> <th>ISBN・ISSN</th> <th>出版年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>				資料名	著者名	発行所名 ・発行者名	ISBN・ISSN	出版年																																								
資料名	著者名	発行所名 ・発行者名	ISBN・ISSN	出版年																																													
参考図書	なし																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資料名</th> <th>著者名</th> <th>発行所名 ・発行者名</th> <th>ISBN・ISSN</th> <th>出版年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>				資料名	著者名	発行所名 ・発行者名	ISBN・ISSN	出版年																																								
資料名	著者名	発行所名 ・発行者名	ISBN・ISSN	出版年																																													
リンク	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>U R L</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>				名 称	U R L																																											
名 称	U R L																																																
オフィスアワー	授業の性格上オフィスアワーは設けない																																																
その他																																																	